

2021 年度 「授業研究会」及び「SSH 報告会」の御案内 神戸大学附属中等教育学校

向寒の候、皆様におかれましてはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、本校の教育活動の推進に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本校の2021年度「授業研究会」及び「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）報告会」を下記の通り開催致します。

本校では「グローバルキャリア人」の育成を教育目標に掲げ、新学習指導要領の方向性を踏まえた教科教育と資質・能力論、SSHで取り組む課題研究やフューチャー・イノベーター・トレーニング（FIT）、ユネスコスクールの特色を活かした各種実践等、様々な教育実践活動を行っております。

つきましては多くの皆様に御参加頂き、御指導・御助言を賜りますようよろしくお願い致します。

2021年11月吉日

神戸大学附属中等教育学校

校長 井上 真理

記

- 1 期 日 2022年2月11日（金）
- 2 開催方法 事前配信およびオンラインでの実施
- 3 問合せ先 神戸大学附属中等教育学校
〒658-0063 神戸市東灘区住吉山手5-11-1
Tel 078-811-0232 Fax 078-851-9354
URL <http://www.edu.kobe-u.ac.jp/kuss-top/>
担当：研究部（石丸・高木）
- 4 主 催 神戸大学附属学校部 神戸大学附属中等教育学校
- 5 後 援 兵庫県教育委員会 神戸市教育委員会
- 6 時 程

13:00	13:30	14:45	15:00	17:00
第1部：全体会		休憩	第2部：研究協議	
基調報告 SSH報告	講 演		各教科・SSH分科会	

7 内 容

(1) 第 1 部 : 全体会 13:00~14:45

授業研究会 テーマ	「国際的視野を持ち、真理探究の精神に富んだグローバルキャリア人を育成するカリキュラムと評価方法の研究—資質・能力をどのように育成し、どのように評価するのか—」
SSH 報告会 テーマ	「生涯を通じて新たな価値を創造し続ける文理融合型人材の育成—Education for 2070—」

〔基調報告〕 研究部主事 指導教諭 石 丸 幸 勢

〔SSH 報告〕 SSH 研究開発主任 教 諭 吉 田 智 也

講 演 13:30 ~14:45	「正解のない問いとともに生きる時代~DESD の経験を生かし、SDGs の本質に対応する」※DESD 国連持続可能な開発のための教育の 10 年 佐藤 真久氏（東京都市大学大学院 環境情報学研究科教授）
------------------------	--

<講師略歴>

英国国立サルフォード大学にて Ph. D 取得（2002 年）。地球環境戦略研究機関（IGES）の第一・二期戦略研究プロジェクト研究員，ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）の国際教育協力シニア・プログラム・スペシャリストを経て，現職。現在，SDGs を活用した地域の環境課題と社会課題を同時解決するための民間活動支援事業委員長，国際連合大学サステイナビリティ高等研究所客員教授，UNESCO ESD-GAP プログラム（PN1）共同議長，責任ある生活についての教育と協働（PERL）国際理事会理事，JICA 技術専門委員，IGES シニア・フェローなどを歴任。著書に「ソーシャル・プロジェクトを成功に導く 12 ステップ」（佐藤真久・広石拓司共著）ほか。

(2) 第 2 部 : 研究協議 15:00~17:00

①事前配信授業動画（各科目業者撮影・編集による 10 分程度の動画です。）

分科会	主題・テーマ	授業紹介	授業者
科学総合 I (学校設定科目)	サイエンスリテラシー 「考察のスキル」	3 年生に対して，中和滴定における電気伝導度測定の有効性を考察する「領域協働」の授業を行います。理数探究基礎を見据えて，探究に必要な「考察のスキル」を育成する授業を提案します。	中垣 篤志 竹村 実成
E S D (学校設定科目)	「豊かさ」を問い直す	多様な価値観・考え方が尊重されつつある現代社会において，「豊かさ」はどのような意味をもつのか，世界の論客のアイデアとも対話する中で，生徒自身の「豊かさ観」を問い直します。	森田 育志
Kobe プロジェクト (総合的な探究の時間)	異学年協同型探究活動における中間報告（自然科学の探究を中心に）	3~5 年生の生徒一人一人が，自ら立てた問いに対して自分なりの発見を目指して試行錯誤している様子を報告します。報告を受け，研究をより良くするために 6 年生も含めて討議します。	若杉 誠

②各教科

教科等	研究テーマ	担当者	指導助言者
国語科	深い学びー協同を通して学びを深めるー	村中 礼子 川嶋 久予	目黒 強 (神戸大学)
社会科	社会的な見方・考え方を働かせ資質・能力 (3能力4要素) を育む授業実践	奥村 暁 矢景 裕子	石井 英真 (京都大学) 三田耕一郎 (立命館大学)
数学科	SSH 分科会 (データサイエンス I) にて実施	中田 雅之 中時 貴弘	岡部 恭幸 (神戸大学) 稲葉 太一 (神戸大学) 長坂 耕作 (神戸大学)
理科	SSH 分科会 (科学総合 I) にて実施	玉久保敦也 安田 和宏	伊藤 真之 (神戸大学) 佐藤 春実 (神戸大学)
技術・家庭科	ライフデザインをすることによるレジリエンシーの育成のための授業実践	金田 理子	井上 真理 (神戸大学)
英語科	SSH 分科会 (探究英語) にて実施	島 安津子 篠原 泰子	横川 博一 (神戸大学)
特別の教科 道徳	子どものための哲学とケアリング	上村 幸 中川 雅道	稲原 美苗 (神戸大学)

③SSH 分科会

分科会	研究テーマ	担当者	指導助言者
データサイエンス I (学校設定科目)	数学的活動を通じた「深い学び」を促す授業展開の工夫～情報と統計と数学が出会うとき～	中田 雅之 中時 貴弘	岡部 恭幸 (神戸大学) 稲葉 太一 (神戸大学) 長坂 耕作 (神戸大学)
科学総合 I (学校設定科目)	サイエンスリテラシーの育成を目指した中等教育6年間カリキュラムの構築とその実践～領域協働型探究スキルの育成～	玉久保敦也 安田 和宏	伊藤 真之 (神戸大学) 佐藤 春実 (神戸大学)
ESD (学校設定科目)	「ESD for 2030」を手がかりとしたカリキュラム開発と授業実践	森田 育志	多田 孝志 (金沢学院大学)
探究英語 (学校設定科目)	「マイ・イングリッシュ」の育成と評価ー課題探究力に着目した実践研究ー	島 安津子 篠原 泰子	横川 博一 (神戸大学)
Kobe プロジェクト (総合的な探究の時間)	6年一貫 Kobe プロジェクトの実践ー資質・能力育成の要としてー	若杉 誠 山本 拓弥	林 創 (神戸大学)

【受付（参加申込）について】

1 申し込みについて

(1)事前の参加申し込みを行っております。本校ホームページより申込手続きをお願い致します。

以下のアドレスやQRコードからも申し込みできます。

<https://forms.gle/LDqHPZtJ9BS7tKLS6>



令和4年2月10日(木)正午まで申し込みを受け付けております。

(申し込みしていただいた方に、授業動画視聴用のURLおよび第1部：全体会用、第2部：研究協議用のZoomウェビナーおよびZoomのURLをメールで送付致します。なお、URLが未確定である授業動画等については、1月に確定次第、メールで改めて送付致します。)

(本校ホームページ <https://www.edu.kobe-u.ac.jp/kuss-top/> の参加申込フォームより申し込み手続きをお願い致します。)

2 授業動画視聴

- (1)令和4年1月12日(水)10時から2月11日(金)17時まで視聴可能
- (2)事前にメールでお伝えした URL から授業動画を御視聴ください。

3 第1部：全体会（基調報告，SSH 報告，講演）

- (1)第1部：全体会は Zoom ウェビナーにて実施致します。事前に本校からお伝えした URL から御参加ください。

4 第2部：研究協議（各教科，SSH 分科会）

- (1)第2部：研究協議は Zoom にて実施致します。事前に本校からお伝えした URL から御参加ください。

5 その他

- (1)新たに Zoom アカウントを取得して頂く必要はありませんが、ビデオ会議に必要な機材・環境については各自で御準備をお願い致します。また、生徒の個人情報保護の観点から、授業動画，Zoom 画面及びダウンロードが許可されていない資料の保存とその再配布については、録音・録画・画面キャプチャ等手段を問わず、一切禁止します。オンライン開催にあたり、不測の事態による接続の不具合，機器のトラブル等が起こることも考えられます。本校で補償の義務・責任を負うことができませんことを御了承ください。当日の開催の可否についても，変更があれば本校ホームページ・メールにてお知らせ致します。

- (2)御不明な点がありましたら，本校研究部までお問い合わせください。

〔問合せ先〕 Tel 078-811-0232 研究部 石丸・高木

6 参加される際の注意点

- (1)画面の名前は、「齋崎勝夫・神大附中等」のように，名前と御所属がわかるようにしてください。
- (2)接続段階では，音声はミュートをお願いします。画面につきましては，できるだけ「ビデオの開始」にさせていただき，顔を見て協議ができればと思います。
- (3)研究協議中での発言に際しましては，手を挙げるボタンを押していただくか，ミュートを外してお声掛けください。また，チャットに書き込んでいただいてもかまいません。
- (4)個人情報保護の観点から，授業動画，Zoom ウェビナーによる全体会，Zoom による研究協議及びダウンロードが許可されていない資料の保存とその再配布については，録音・録画・画面キャプチャ等手段問わず，一切禁止します。また，リンク先等を，他者に伝えることや SNS 等に投稿することも，一切禁止します。
- (5)オンライン開催にあたり，不測の事態による接続の不具合，機器のトラブル等が起こることが考えられます。本校で補償の義務・責任を負うことができませんことを御了承ください。
- (6)全体会および研究協議の際，記録としてレコーディングさせていただきますことを御了承ください。記録させていただいたデータにつきましては，研究利用以外には一切使用しません。